

調布市・狛江市合同水防訓練（六郷排水樋管）実施結果について

六郷排水樋管における水害対策として、調布市と狛江市の合同水防訓練を下記のとおり実施しましたので報告します。

記

1 実施日時

令和2年6月11日（木）9時から12時20分まで

2 訓練場所

六郷排水樋管周辺、調布市役所及び狛江市役所

3 訓練参加者

調布、狛江市の防災部局及び下水道部局職員

4 訓練実施経緯

調布、狛江市の副市長をトップとする「調布市・狛江市の水害対応等に関する検討会」において、市民の安心安全を確保するため、両市が合同で水防訓練を実施し、災害時におけるお互いの情報伝達を確認することや出水期に向けた排水樋管施設等の操作確認を行なうことを決定し実施した。

5 訓練実施概要

六郷排水樋管において台風により多摩川の水位が上昇したことを想定し訓練を実施。訓練における連絡手段は、携帯電話を使用すると共に調布市とのグループラインを使用し画像等の情報共有を行なった。

大まかな流れは以下のとおり。

(1) 六郷排水樋管の水位が2.0mとなったことを想定

①下水道課職員現場常駐開始

②狛江市下水道課から安心安全課及び調布市下水道課に常駐開始等の連絡

(2) 六郷排水樋管の水位が3.0mとなったことを想定

①排水ポンプ設置準備



狛江市排水ポンプ準備状況



調布市排水ポンプ準備状況

(3) 六郷排水樋管において逆流が発生したことを想定

- ① 狛江市下水道課から安心安全課及び調布市下水道課に排水樋管の閉鎖及び排水ポンプの稼動連絡
- ② 排水樋管の閉鎖及びポンプ排水開始



六郷排水樋管閉鎖状況



狛江市排水ポンプ稼動スイッチ確認

(4) 多摩川の水位が低下したことを想定

- ① 狛江市下水道課から安心安全課及び調布市下水道課に連絡
- ② 排水樋管の開放及びポンプ排水終了



六郷排水樋管開放状況

6 考察

台風さながらの強風の中での訓練となったが、両市が合同で訓練することにより、お互いの動きを実際に確認することができたことが非常に有意義であった。携帯電話とラインを併用することで情報共有が取りやすかった。

訓練においては、問題は無かったが悪条件の中、排水器具等をより安全に扱いやすくするための工夫が必要であると感じた。

今後も定期的に合同訓練を実施し、問題点等を洗い出し災害時に備えることが大切である。